

【報告】 浙江工業大学学生が本学に滞在し第三回短期研修を実施

2019年7月8日（月）から15日（月）までの日程で、浙江工業大学（中国）の学部学生7名が王俊杰先生と林強教授（物理学専攻教授・理学系研究科長）と共に本学に滞在し、第三回電通大-浙江工大短期研修が実施されました。研修では基盤理工学専攻の8つの研究室を訪問し、各研究室の教員から研究に関する講義を受け、実験室見学をおこないました。実際の実験の様子を見たり装置や試料に触れたりする機会もあり、活発な質疑応答がおこなわれました。研究室訪問の最後には、本研修に参加した7名の学生に、本学の多面的な研究活動を体験的に学んだ証として短期研修修了証が授与されました。また、林強教授を講師にお迎えしたコヒーレント光科学セミナー（題目：Precise Measurement of Gravity by Cold Atom Interferometer）も開催されました。多数の教員・学生が参加する中、活発な質疑応答が交わされ、大変、熱のこもったセミナーとなりました。

滞在期間中、一行は、福田喬学長と中野和司理事を表敬訪問しました。本学と浙江工業大学との国際教育連携について意見交換がおこなわれ、今後の両大学間の国際教育プログラムの実施を加速していくことが確認されました。



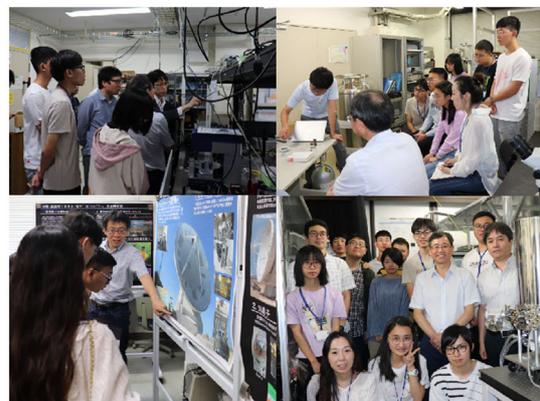
集合写真



短期研修の様子1



短期研修の様子2



短期研修の様子3